

## 小学校 第5学年 給食時間の学習指導案

### 1 題材名 「しいたけについて知ろう」

### 2 題材設定の理由

児童は、しいたけ生産者の話を聞いたことがあり、しいたけに関する興味・関心が高い。そこで、給食の献立に地元でとれたしいたけを取り入れることにより、地域の自然・食文化・産業等についての理解を深めることができるよう本題材を設定した。

### 3 本時の目標

地場産物に関心を持ち、食を通して地域とのつながりを意識し、食文化を大切にすることができる。

### 4 食育の視点

地場産物のしいたけに親しみを持ち、食文化を大切にすることができる。（食文化）

### 5 他教科との関連

社会科 「農業の盛んな地域をたずねて」

### 6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○今日の給食には、地元でとれたしいたけや地場産物が使われていることを知る。	○しいたけの他にも、給食にはいろいろな地場産物が使われていることを知らせる。	食材カード
<b>しいたけについて知ろう</b>			
食事中	○しいたけの栽培過程を知る。	○しいたけの栽培過程を知らせる。 ○地場産物は、旬の時期においしく食べられることを知らせる。	写真
食後	○地場産物に関心を持ち、食文化を大切にしようとする意識をもつ。	○地場産物から地域の食に対する関心を高めさせ、食文化を大切にしようとする意識をもたせる。	

### 7 指導のつながり

- ・配膳表、放送資料で地元産のしいたけを使っていることを知らせ、地場産物に関心をもたせる。
- ・給食日より等で、しいたけについての内容や地元の食材を使ったレシピを載せ、家庭への啓発をはかる。